

社会福祉法人平取福社会

指定障害者支援施設すずらん

指定就労継続支援事業所さるがわ

指定共同生活援助せきえい

沿革

- 昭和59年 4月 精神薄弱者授産施設「すずらん福祉園」開園
- 平成 2年 2月 地域交流ホーム完成
- 平成 4年 2月 園舎増設工事完成
- 平成 5年 7月 職員住宅1棟2戸新築工事完成
- 平成 5年 8月 自立支援センター「幌尻荘」父母の会より寄贈
- 平成 6年10月 創立10周年記念式典
- 平成 7年 2月 園舎拡張改造工事完成
- 平成 7年10月 自立訓練棟1棟2戸建「青空荘」・「君影荘」新築工事完成
- 平成 8年 4月 通所部併設開設
- 平成10年 1月 精神薄弱者地域生活援助事業「グループホームはばたき」開始
- 平成11年 4月 社会福祉法人平取福祉会 知的障害者授産施設「すずらん福祉園」に名称変更
- 平成15年 3月 園舎増築工事完成
- 平成16年10月 知的障害者地域生活援助事業グループホーム「せきえい」開始
- 平成16年10月 創立20周年記念式典
- 平成23年12月 スプリンクラー設置
- 平成24年 3月 障害者自立支援法に基づき社会福祉法人平取福祉会 知的障害者授産施設すずらん福祉園は、指定障害者支援施設すずらん・指定共同生活援助せきえい・指定就労継続支援事業所さるがわの3事業となる。
- 平成25年 5月 外部サービス利用型指定共同生活援助せきえいに名称変更
- 平成26年12月 創立30周年記念式典
- 平成30年 4月 指定共同生活援助せきえいに名称変更
- 令和 2年10月 園舎大規模改修

施設概要

■法人名 社会福祉法人平取福祉会

■所在地 〒055-0107
北海道沙流郡平取町本町17番地1

■電話番号 (01457)2-3232

■FAX番号 (01457)2-3513

■代表者名 理事長 山 峴 俊 紀

■職員数 39名（令和2年7月1日現在）

■事業内容

管理者(施設長) 山 田 一 義	(定員)
指定 障害者支援施設すずらん(施設入所)	49名
指定共同生活援助せきえい	26名
指定 障害者支援施設すずらん(生活介護)	40名
指定就労継続支援事業所さるがわ	35名

障害者支援施設すずらん





動作法訓練

生活支援

- 文字／数字練習
- 洗濯物仕分け
- 外出訓練
- 洗顔、歯磨きなど日常生活訓練
- 集団運動
- 買物支援

運動・健康

- 散歩、ルームランナー
- 各種軽スポーツ（屋内・屋外）
- 動作法訓練
- 個別運動（健康増進、筋力アップ）
- 各種定期健診、通院支援



テーパーボール運動



正月書初め会

芸術／創作

- 絵画
- はり絵
- 木工
- 各種創作活動

年間の行事・イベント

当施設で生活されている方々に充実した毎日を過ごしていただくために、季節に応じ様々な行事やイベントを行い、日々の生活の向上を図っています。(誕生日会、朝会／毎月開催)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開園記念日 環境整備	花見会 健康診断	運動会見学 のど自慢大会	ミニ動物園 避難訓練	幌尻祭り ← 旅行 →	ふれあい広場 夏期帰省 未帰省者外出	振内神社祭 沙流川祭り 収穫祭	芸能発表会見学 文化祭 避難訓練	もちつき会 クリスマス会 未帰省者外出	冬期帰省	冬季レク	慰労会



すずらんのど自慢大会



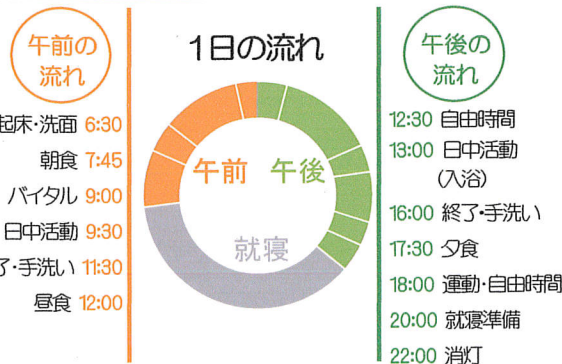
日帰り／宿泊旅行



楽しいクリスマス会

沙流川祭り参加

※諸事情により予定が変更になる場合もありますのでご確認ください。



指定共同生活援助 せきえい

主に知的に障がいを持った人たちが普通の場所で普通の生活をするという考えのもと街中で、できるだけ個人の生活を大切にしています。

本人ができない部分は支援を受け、小人数で互いに助け合って暮らしています。



はばたき

街中に建ち商店街に近く利便性が高いグループホームです。4名まで入居することができます。現在は男性4名で穏やかに暮らしています。春には近所の桜がとてもきれいに咲きます。



せきえい

街中にあるグループホームです。6名まで入居することができます。みんなで協力して世話人の畑仕事を手伝っています。畑で採れる新鮮な野菜を使って調理される料理は絶品です。



ほろしり

7名まで入居することができます。現在は男性6名で生活しています。週末には茶の間で和気あいあいとお酒を飲むこともあります。畑仕事が好きなのは世話人の手伝いをしながら野菜づくりを学んでいます。



みなもと

一番新しいグループホームで3名まで入居できます。それぞれの部屋で自分の時間を楽しんでいます。バックアップ施設に近いので24時間安心して生活できます。



あおぞら

現在は女性2名で協力して生活していますが、3名まで入居できます。当番を交代でおこない、休みの日などには、簡単な料理も作れるようになりました。



きみかげ

あおぞらと2軒並びのグループホームです。3名まで入居できますが現在はグループホーム歴の長い女性2名で生活しています。料理の腕もどんどん上達しています。

当施設は、障害者自立支援法にもとづく生活介護事業（日中支援）と施設入所支援事業（居宅支援）で、主に18歳以上の知的障害者の方を対象に、生活支援、作業活動、社会生活への参加のために必要な支援を行い、ひとりひとりが安心して豊かな生活を送るためのお手伝いをしています。

生産活動

- 施設内清掃、施設敷地内環境整備
- リサイクル作業
- 就労支援事業所「さるがわ」委託作業



花壇整備作業



沙流川祭り・地域催し参加

地域交流

- イベント活動
- 地域祭り参加
- 買い物外出

余暇活動

- カラオケ、他
- 外出（集団・個別）
- 旅行（日帰り・宿泊）



もちつき会



余暇を利用したスコーン作り

施設配置図



- A:管理棟 D:交流ホーム G:椎茸ハウス J:みなもと(GH)
- B:男子棟 E:もみ殻・燐炭小屋 H:農産加工小屋 K:きみかけ・あおぞら(GH)
- C:女子棟 F:椎茸選別小屋 I:ほろしり(GH)

平面図(管理棟・男子棟・女子棟)



正面エントランス



食堂



施設規模

- 園舎床面積 1,869,45㎡
- 管理棟 567,58㎡
- 男子棟 462,095㎡
- 女子棟 429,155㎡
- 廊下全体 410,62㎡

自然に恵まれた環境のなかで

一緒に働いてみませんか！

コンセプト

生産活動、就労の機会の提供を行い、主に知的に障がいを持っている方と「共に生きる」をテーマに支援を行う事業所です。



農産部門

○大自然の中、ばれいしょ、にんじん、カボチャ、根わさび、等を低農薬で栽培を行い、おいしい野菜を作っています。



林産部門

○1年を通しビニールハウスの中で、原木を使用した肉厚なおいしい椎茸を作っています。

木工部門

○主にパズル等の玩具を製作しております。一人ひとりの要望にお応えしながらオリジナル商品も製作しています。

受託部門

○施設内調理員さんのお手伝いを行っている他、一般の町民より依頼された縫製での仕事を行っています。

施設外支援

○一般の事業所を含め町内6カ所において、利用者さんの作業に協力を頂きながら就労に繋がるよう支援を進めています。





- ◎札幌から日高自動車道経由で134km車で約2時間30分
- ◎新千歳空港から日高自動車道経由で84km車で約2時間
- ◎上記のほか、JRやバスの乗り継ぎにより、道南バス停留所「振内案内所」より、徒歩約15分になります。

社会福祉法人 平取福社会
指定障がい者支援施設 すずらん
指定就労継続支援事業所 さるがわ
指定共同生活援助 せきえい

〒055-0411 沙流郡平取町振内町97番地1

TEL(01457)3-3676 FAX(01457)3-3677

Eメール suzuran@birafuku.jp

ホームページ <http://birafuku.jp>

